

屋外(内)用 BS・CSブースター(増幅部)

取扱説明書

保証書付

BS・CS BOOSTER
増幅チャンネル
BS・110°CS

BCBW35SS(A) **SH**
JEITA

35dB型 **4K8K**
3224MHz対応 **DIGITAL**
スカパー!対応 デジタル放送対応

- スカパー!プレミアムサービスには使用できません。
- ブースター電源部、電源供給器は付属していません。



付属品

- F型コネクタ(5Cケーブル用)..... 3個
- 防水キャップ(大)..... 3個

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることが出来る場所に保管してください。

4K8K 4K8K放送を、より高画質で見えるために、4K8K放送の伝送周波数帯域に対応した製品にマスプロ電工が表示しているマークです。

DIGITAL 携帯電話や無線通信などの混信、電波障害を抑制するために、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

SH SHマーク(スーパーハイビジョン受信マーク)は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

各部の名称と機能

ふたを開けた状態で説明しています。

ふたの開閉について

- ふたを開けるときは、ふた固定ねじをゆるめてから、手前に引上げてください。
- ふたを閉めた後は、必ず手で、ふた固定ねじをしっかりと締付けてください。

利得調整

- レベルチェッカーなどを出力測定端子に接続し、「規格表」(右下記載)の定格出力レベルを超えないように、出力レベルを調整します。
- 出力レベルを「0 ~ ±10dB」の範囲で連続して調整できます。
- 出荷時は「MIN.」になっています。

入力レベル調整スイッチ (±10dB、±8dBチルト付)

- 入力レベルが低い場合、「0dB」にします。
- 「調整方法」に記載している「BS・110°CS アンテナからブースター入力までの75Ωケーブルが長い場合」をご覧ください。
- 出荷時は「±10dB」になっています。

UHF給電スイッチ

- CATV/FM・UHF入力端子に、別売のUHFブースターを接続する場合、「ON」にします。(電流容量 最大0.1A)
- 出荷時は「OFF」になっています。

壁面取付用木ねじ

壁面に取付ける場合に使用します。

CATV/FM・UHF入力端子

- CATVまたはFM・UHFアンテナ、UHFブースターからのケーブルを接続します。
- 締付トルク 2N・m(21kgf・cm)

BS・CS入力端子

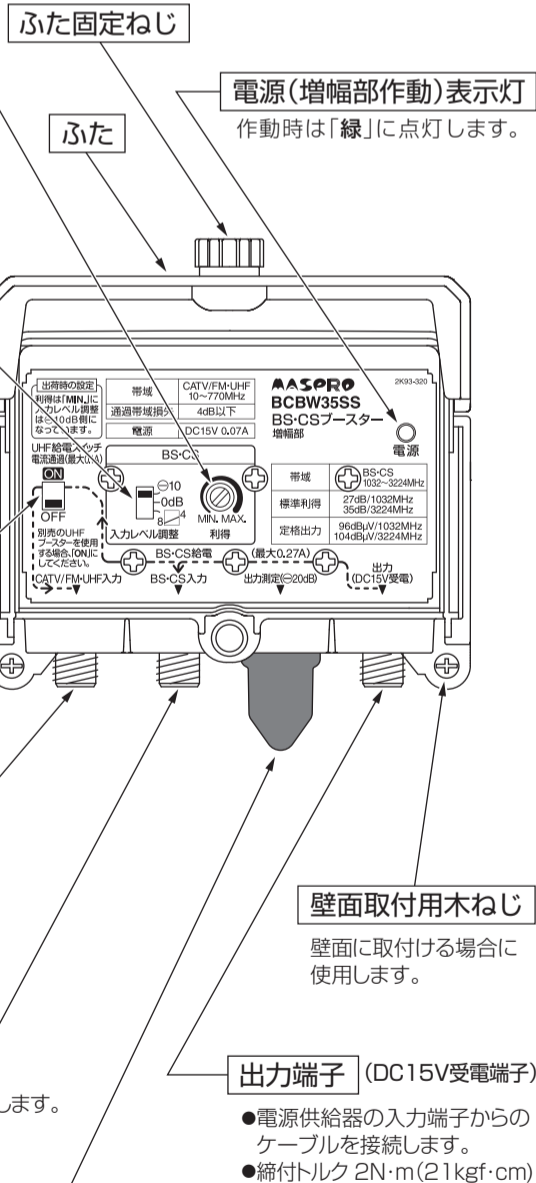
- BS・110°CSアンテナからのケーブルを接続します。
- 締付トルク 2N・m(21kgf・cm)

出力測定端子 (±20dB)

- レベルチェッカーなどを接続して、出力レベルを測定できます。(測定値+20dB=出力レベル)
- 測定する場合、防水キャップ(小)、メタルキャップを取外してください。
- 測定後は、必ずメタルキャップ、防水キャップ(小)を取付けてください。
- 締付トルク 2N・m(21kgf・cm)

ご注意

測定後は、必ずメタルキャップ、防水キャップ(小)を取付けてください。メタルキャップを取付けないと、出力測定端子から電波が漏えいし、障害が発生する場合があります。また、防水キャップ(小)を取付けないと、雨水が入り、故障の原因となります。



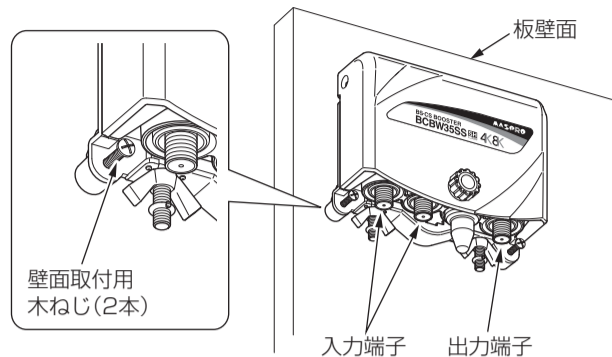
取付方法

ご注意

- 入力端子・出力端子が下側になるように取付けてください。
- ふたをしっかりと閉めてください。

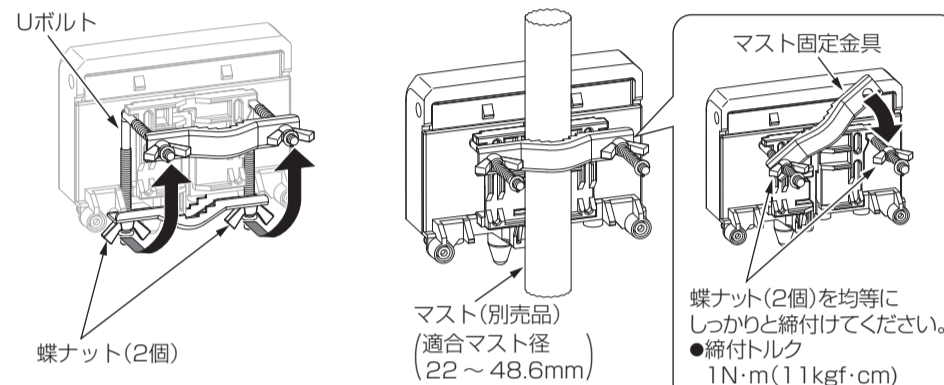
板壁面

ドライバーで、ブースターに付いている壁面取付用木ねじ(2本)を板壁面にねじ込みます。



垂直のマスト

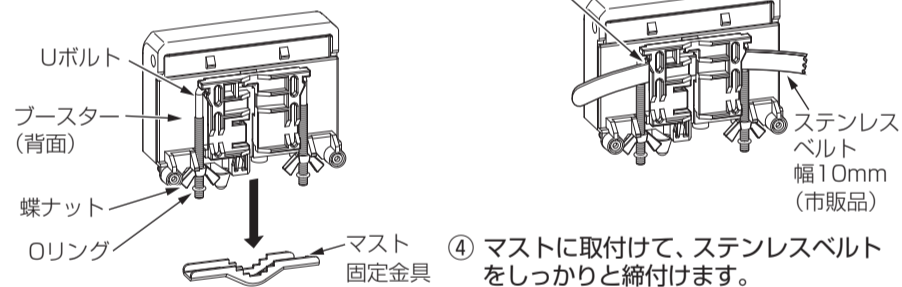
- ① 蝶ナット(2個)をゆるめて、Uボルトを起こします。
- ② 蝶ナット(2個)を指定のトルクで締付けて、マスト固定金具でマストに固定します。



48.6mm以上のマストのときは

市販のステンレスベルトを使用して取付けられます。(市販のステンレスベルトの取付方法は、ステンレスベルトの取扱説明書をご覧ください)

- ① マスト固定金具、Oリング、蝶ナットを取外します。
- ② 蝶ナットとOリングをUボルトに取付け、蝶ナットをブースターに押し付けるように締付けて、Uボルトを固定します。
- ③ 市販のステンレスベルト(幅10mm)をブースターのステンレスベルト取付孔に通します。
- ④ マストに取付けて、ステンレスベルトをしっかりと締付けます。

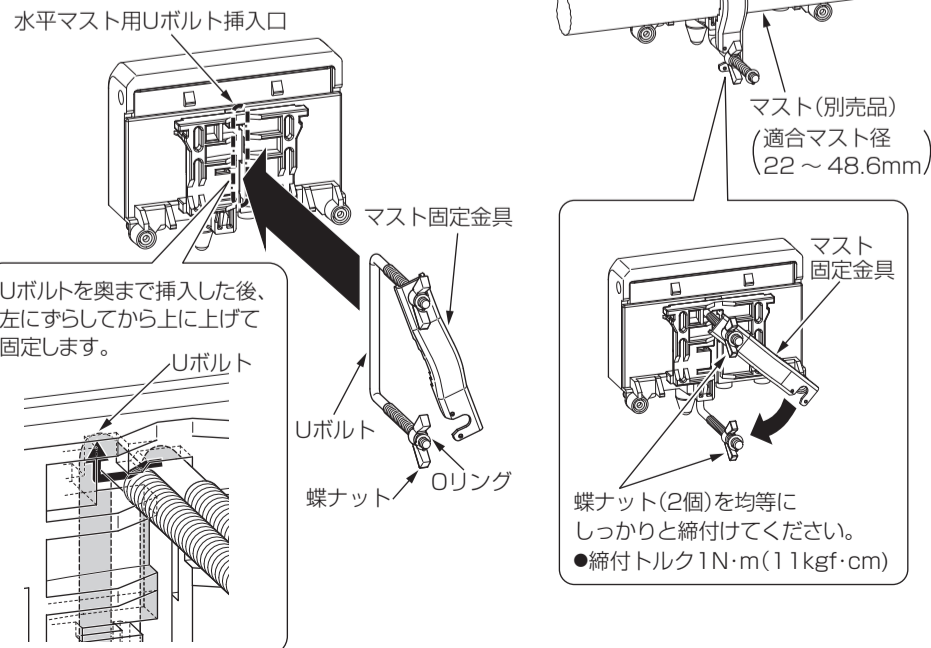


水平(横方向)のマスト

ご注意

- 入力端子・出力端子が垂直になるように取付けてください。
- ステンレスベルトを使って水平(横方向)のマストに取付けることはできません。

- ① Uボルト、マスト固定金具、蝶ナット、Oリングを取外します。(Uボルトは、抜け防止のため、外れにくいことがあります。)
- ② 再び、Uボルト、マスト固定金具、蝶ナット、Oリングを組付けて、Uボルトを水平マスト用Uボルト挿入口に挿入します。
- ③ 蝶ナット(2個)を指定のトルクで締付けて、マスト固定金具でマストに固定します。

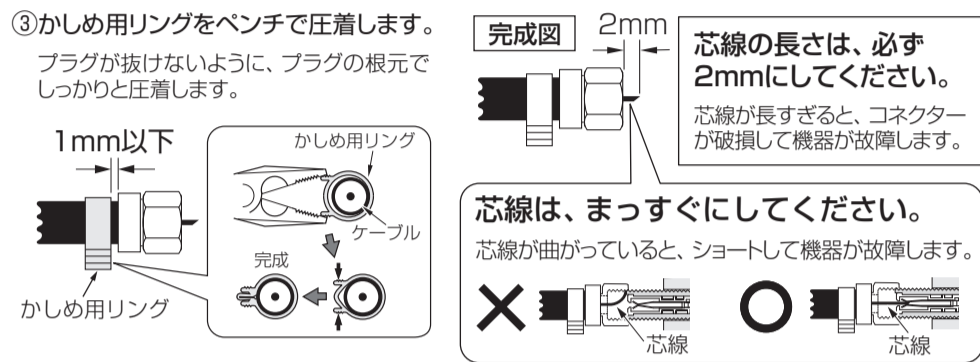
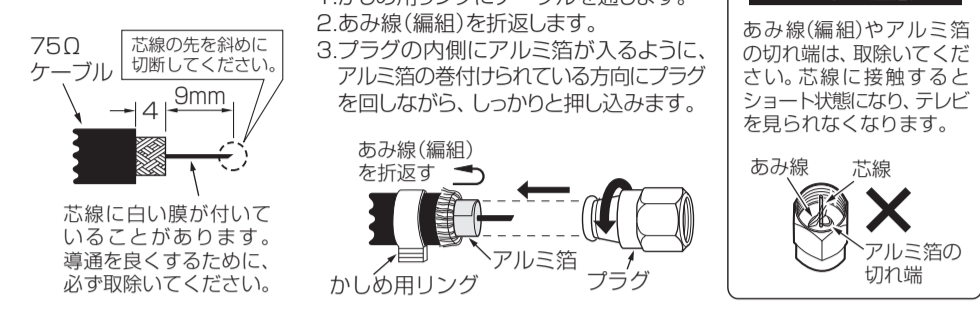


F型コネクターの取付方法

F型コネクターは、確実に取付けしないと、受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

- 接触不良やショートを防ぐため、コネクターは正しい向きに取付けてください。
- 75Ωケーブルは5Cケーブルまたは4Cケーブルをお使いください。
- 付属のF型コネクターは5Cケーブル用です。4Cケーブルの場合、別売の4Cケーブル用F型コネクターをお使いください。

- ①ケーブルを加工します。(加工寸法は原寸大です) ②プラグを取付けます。



安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

| | |
|--|---|
| | 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| | 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例

| | |
|--|-----------------------------------|
| | △記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。 |
| | ⊘記号は、禁止の行為を示しています。 |
| | ●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。 |

警告

- 雷が鳴出したら、ブースターおよびケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

注意

- ブースターは、不安定な場所に置いたり、取付けたりしないでください。落下して、けがの原因となることがあります。壁に設置する場合、接着剤やテープなどで取付けしないで、壁面取付用木ねじでしっかりと取付けてください。
- 腐蝕が進んで劣化したブースターの取付金具をそのまま使用しないでください。落下して、人や物などに損害を与える原因となることがあります。ブースターの取付金具は、定期的に点検してください。
- テレビやチューナーからの75Ωケーブルをブースターへ接続するときは、テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いてください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると、使用しているテレビによっては、感電の原因となることがあります。
- ブースターを取付けるときは、落下防止のため、ネットを張ったり、ブースターや工具を固定物にひもで結んだりするなどの安全対策をしてから作業してください。
- ブースターのケース・取付金具・マストなどに異常があったり、蝶ナットなどがゆるんだりしていないか、定期的に点検してください。また、台風や大雪などの後は必ず点検してください。ブースターが破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、ケースや取付金具などの部品が、破損、落下して、けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。
- テレビ受信工事には技術と経験が必要ですから販売店にご相談ください。

使用上のご注意

発振防止のために

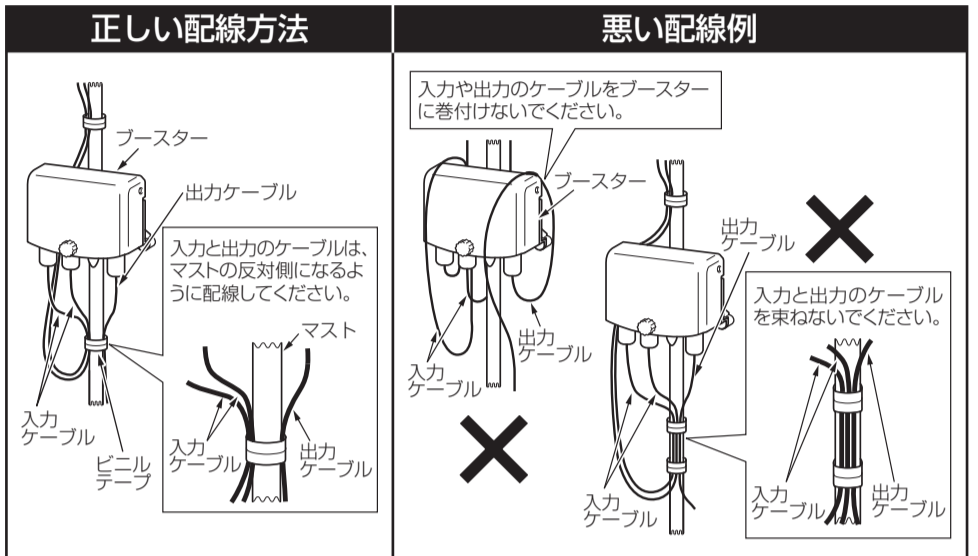
ブースターは、ケーブルの配線方法を誤ると「発振」して、きれいなテレビを見ることができなくなります。ブースターが発振すると、妨害電波を放射して、周辺の家庭にも大変な迷惑をかけます。たった1台からの発振が、3,000世帯のテレビ画像に妨害をおよぼしたり、携帯電話などへの妨害で、通信ができなくなった例もあります。この「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

発振とは

ブースターで増幅されたテレビ信号の一部が入力側に戻り、更に増幅され強力な妨害電波を発生する現象です。例えば、スピーカーにマイクを近づけると、「キーン」という音がします。これも一種の発振現象です。

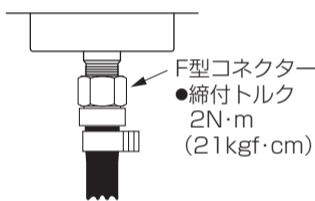
正しい取付方法

- 入力と出力のケーブルは、束ねたり、ブースターに巻付けたりしないでください。



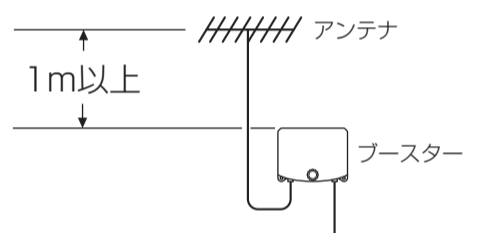
- 入力端子・出力端子の接続は、取扱説明書にしたがい、確実にこなしてください。

接続するF型コネクターを指定のトルクで締付けてください。



- マストに取付ける場合、アンテナとブースターの間は、1m以上離してください。

接近しすぎるとブースターが発振して、受信障害になることがあります。



保証書

保証書

BS-CSブースター MODEL BCBW35SS(A)

| | | | |
|------------------|---|---|--------|
| お客様住所 | | | |
| TEL | | | |
| ★お客様お名前 | 様 | | |
| ★保証期間(販売店記入欄) | | | |
| お買上げ日 | 年 | 月 | 日から1年間 |
| ★販売店名・住所(販売店記入欄) | | | |
| TEL | | | |

★印の欄にご記入のない場合、または、販売店の発行した、お買上げ日、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合、無効となります。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

- 「ご使用になる前」に「取扱説明書」などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、お買上げの販売店に本製品と本書をご持参、ご提示のうえ、修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。
- 次のような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。
 - ・ 本書のご提示がない場合。
 - ・ 本書に、お客様お名前、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、または、販売店の発行した、販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
 - ・ 本書の字句を書換えられた場合。
 - ・ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、損害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷。
 - ・ ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。

＝マスプロ電気株式会社＝
本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
営業部 TEL名古屋(052)802-2244
営業部 TEL名古屋(052)802-2244

＝マスプロ電気＝

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
営業部 TEL名古屋(052)802-2244
受付時間 9～17時45分(土・日・祝日、当社休業日を除く)
インターネット www.maspro.co.jp

技術相談

0570-091119
ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます。IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366** 受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)